

令和3年10月31日執行

# 衆議院小選挙区選出議員静岡県第1区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

## 私の決意

第48回衆院選で皆様に国会の場に送り出していただいたから4年。この4年で世の中は大きく様変わりしました。

新型コロナパンデミックの後、私は国会の場において、厚生労働委員として国内外のデータを調査・分析してこれらを示し、厚労大臣や尾身会長、そして時には総理と、真摯に議論を戦わさせていただきました。しかし残念ながら、今の既得権益ありきの政治によって、本当に必要な対策は後回しにされています。

日本に横たわる問題は新型コロナだけではなくありません。財政のこと、社会保障のこと、教育のこと。そしてこの静岡には浜岡原発や大井川の水問題もあります。

既得権益にがんじがらめになっているのは正しい道を見誤ります。私はこれからも、既得権益にとらわれることなく、是々非々の立場から、皆さんの、そして若者たちの未来を輝くものにするために全力を捧げて取り組んでいきます。

## プロフィール

1962年静岡県駿河区にて出生  
藤枝東高校、東北大学法学部卒  
静岡県庁を経て静岡市にて弁護士開業  
元静岡県弁護士会副会長  
前衆議院議員(第48回総選挙初当選)

## 若い世代に輝く未来を!! Born to be free!!

**8つの政策**

- 社会保障**
  - 持続可能な社会保障制度
    - 安易な減税に頼らず、現代的な課税制度を再構築
    - 不公平感の少ないベーシックインカム中心の社会保障制度へ
- 教育**
  - 国民への権利制限ではなく医療でコロナに立ち向かう!
    - 軽症者に外来診療を確保
    - 投薬やCT検査で重症化を防止
    - 入院病床の大幅拡大
    - 都道府県を超えた患者移送の実現
  - 教育
    - 登下校時や運動時のマスクにNO!
    - 不要な対策はやめ、自粛は最小限に!
    - 創造性・自主性を育む教育に!
- 大井川水問題**
  - 大井川水問題
    - コアボーリング調査・透水試験の実施で、水枯れの懸念に正面から答えを
- 浜岡原発**
  - 周辺は活断層の巣
    - ナショナル・リスクとして厳格な再審査を!
  - 新幹線・東名高速・新東名、日本の大動脈上に位置する浜岡原発。静岡市や浜松市にも近く、首都圏も100km圏内
- 国際競争力の再獲得**
  - 国際競争力の再獲得
    - 大学などの基礎研究へ充実した予算配分を
    - 安易な円安誘導政策の終結
- 手抜き質疑にNO!!**
  - 国会議員の職務は、質疑によって国政を正す事。質の高い議論でプロとしての範を示します!
- 公平・公正な政治と行政**
  - 政治を歪める既得権益にNO!!
  - アメリカや大阪府のような徹底した情報公開制度の確立
- 行政改革**
- 国会改革**



日本維新の会公認  
あおやま  
**青山まさゆき**  
静岡県第1区前衆議院議員

# 政治への信頼を取り戻す

- 1 税金の無駄遣いを徹底的にチェックします**  
「政治とカネ」の問題が後を絶ちません。特定の業界や特定の地域ばかりを優遇する政治を終わらせましょう。コロナ禍で苦しい状況を強いられる国民のため、休業や失業に追い込まれた働く人たちのため、税金の無駄遣いは厳しくチェックし、本当に必要なところに公正に予算配分します。
- 2 対案を出して政策提言し政治を前へ動かします**  
「野党は反対ばかり」と言われますが、立憲民主党は先の国会でも8割の法案に賛成しています。与野党の議論を通して、新型コロナに関する法改正や10万円の特別給付などを実現してきました。国民の命と暮らしを守り、誰も取り残されない社会をつくるため、政治を前へ動かします。
- 3 社会保障への不安をなくし経済成長を実現します**  
老後の生活への不安、突然の病気やケガ、教育や保育など、個人の責任ではどうにもならないことを社会全体で支えていくのが本来の国の姿です。まずは、年金制度や医療制度のあり方を抜本的に見直します。将来への安心をしっかり保障することで個人消費を拡大し経済成長につなげます。

**プロフィール** 1962年(昭和37年)1月生まれの59歳。静岡県立韮山高校から青山学院大学に入学。自ら開いた学習塾で家計を支えて卒業した。静岡朝日テレビにアナウンサーとして入社も、36歳のときに進行がんが見つかる。一時は死を覚悟するが奇跡的に生還。助けられた命を、誰かのために役立てたいと、政治を志す。静岡県議会議員を2期8年務める。  
**ホームページ** 詳しくはこちらから <https://y-endo.jp/>



立憲民主党  
元静岡県議会議員  
元静岡朝日テレビアナウンサー  
**えんどうゆうずろ**  
ゆきひろ 行洋

小さな声も大きな声で国に届けます

新型コロナウイルスの感染拡大は大切な人の命や当たり前の日常を奪いました。かつてない非常事態でも政治が優先しているのは目先の損得や効率。政治は誰のためかあるのでしょうか。国民一人一人のためにあるはず。政治への不信感が大きくなり、あきらめてしまった方もいると思います。それでも、私、遠藤行洋は変えていきます。小さな声にも耳を傾け、その声を大きな声で国に届けます。主役は国民のみなさんです。

かならず選挙に行く♪  
**衆院選**

衆議院議員総選挙  
最高裁判所裁判官国民審査  
**投票日は10.31 SUN**  
[投票時間] 午前7時から午後8時まで(一部地域を除く)  
期日前投票 10月30日(土)まで  
投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで  
投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

**有権者の皆様へ** 今回の選挙に、皆様の大切な一票を投じていただくようお願いいたします。投票所では、事務従事者のマスク着用、手洗い・うがいの実施、投票用紙の記入に使用する鉛筆の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。期日前投票は、新型コロナウイルス感染防止を理由としても行うことができますので、積極的に利用してください。

**感染症対策へのご協力をお願い**  
○マスクの着用や咳エチケット等に協力をお願いします。 ○投票用紙への記入にあたっては、「持参された鉛筆」の使用も可能です。  
○投票所に備え付けの消毒液による手指消毒に協力をお願いします。 ○帰宅後も、手洗い・うがい等の感染症対策をお願いします。

**特別郵便等投票制度について**  
新型コロナウイルスに感染され自宅や宿泊施設で療養されている方、海外から帰国され一定期間の隔離や停留の対象となった方は、療養等されている場所で郵便により投票ができますので、お住まいの選挙管理委員会にお尋ねください。

統一標語「誰のため? その一票は君のため」  
静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

静岡 衆院選 検索

明るい選挙キャラクター  
選挙のめいすいくん

令和3年10月31日執行

# 衆議院小選挙区選出議員静岡県第1区選挙公報

静岡県選挙管理委員会

## 地方と連携した「世界一安全な国」

- \*国産コロナワクチンの開発と同時に治療薬の開発の推進
- \*コロナ禍に伴う給付金・助成金等の拡充
- \*激甚化する自然災害やコロナを含む危機への対策強化
- \*悲惨な交通事故から子どもや高齢者を守る施策の強化
- \*犯罪被害者等施策の拡充と再犯防止対策

## コロナ禍を超えた、

## 地方創生と新しい経済社会の成長

- \*ポストコロナを見据えた中小企業の活性化と事業再構築制度の充実
- \*東京一極集中を超えた新しい地方都市づくり
- \*長沼交差点の立体化を含む国土交通網の向上
- \*所有者不明土地・空き家対策と無秩序な開発に対する規制強化
- \*クルーズ船等を利用した海上国際会議の誘致

「誰ひとり取り残さない」社会の  
実現に向けて  
未来への責任を  
果たしてまいります



## 郷土を愛し、世界で、地域で活躍する人づくり

- \*一人ひとりの子どもを大切に教育の推進と“頑張る”先生を応援
- \*女性活躍の多様性と若者のグローバル人材の育成
- \*安心して子どもを産み育てることができる環境の充実
- \*困難を抱える人たちに寄り添う地域づくり
- \*世代を超えた「働きたい」人たちへの就労支援

## 力強い国と地域づくり

## 暮らし豊かな静岡の魅力発信

- \*観光資源の掘り起こしと定住・交流人口の拡大
- \*人といのちを育む農林水産力の強化
- \*お茶、山と海の幸で豊かな食文化発信
- \*文化芸術・アート・スポーツGDPの拡大
- \*富士山と駿河湾一体の世界規模の海洋拠点



自民党公認  
**かみかわ陽子**  
ようこ  
未来への責任

【現在】静岡県茶業会議所会頭、日本茶業中央会会長、WPL(女性政治指導者世界会議)日本アンバサダー  
【経歴】静岡市生まれ。静岡雙葉中学校・高等学校、東京大学を卒業、米国ハーバード大学院で政治行政学修士号を取得。三菱総合研究所研究員、米国内閣府の政策立案スタッフ、2000年衆議院選挙で初当選。  
【実績】第95・96・99・100・104代法務大臣、内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画、初代公文書管理担当)、総務副大臣・大臣政務官、厚生労働委員長、自民党一億総活躍本部長、司法制度調査会長、憲法改正推進本部事務局長、女性活躍推進本部長、自民党静岡県連会長、犯罪被害者等基本法、公文書管理法等の成立に尽力。

【家族】夫と二人の娘  
【政治信条】為政清明(政治は清く明瞭であるべき)  
【趣味】編み物・雑貨(マスク・バック等)作り、日本舞踊、美術館巡り

## 「未来を予測し、未来に投資し、現実を豊かにする」その為に

比例は  
**国民民主党**  
とお書き下さい!



### プロフィール

昭和40年(1965年) 静岡市上足洗生まれ  
《学歴》  
ふじ幼稚園  
千代田小学校・千代田東小学校・麻機小学校 卒業  
観山中学校・県立静岡高等学校(100期)  
神戸大学法学部 卒業  
北海道大学公共政策大学院 修了  
《職歴》  
元衆議院議員(2012~2014)  
行政書士  
元衆議院議員公設秘書  
元北海道大学公共政策大学院  
公共政策学センター研究員



- 手取りを増やす為に、賃上げ減税を行います!**  
頑張っても頑張っても実質賃金が下がり続けているため、暮らしは非常に大変になっています。賃金を上げた企業には、法人税を減税するという大胆な「賃上げ減税」を導入し、生活にゆとりを取り戻します。
- 老後の安心を保障します!**  
「老後の為に、2,000万円自力で用意しよう」という衝撃のレポートが、以前出されました。では、2,000万円貯められない人はどうすればよいのでしょうか。現在、単身者の約半数は貯蓄がないというデータがあります。そこで、高齢者向けベーシック・サービス制度の導入をし、老後の安心を保障します。
- 女性が輝ける仕組みを作ります!**  
現在、「女性の活躍の推進」が叫ばれていますが、実際には女性の負担が増えるだけになっています。出産・子育てにかかる負担を社会で共有しながら、誰でも人生の目標を追求できる社会を作ります。
- 障がいがあっても、精神を病んでも輝ける社会を作ります!**  
障がいがあっても、社会で輝いていけるように、そして、見守る保護者の方々の不安を少しでも解消できるような社会を創ります。さらに、近年、うつ病を発症する人が非常に増えています。発症しない社会を作ると共に、その後のケアが充実する社会を作っていきます。

危機に強い  
国を作る

- 中小企業・個人事業主を応援します!**  
従業員を雇ったときの保険料等の負担を軽減し、雇いやすい環境を整えていきます。103万円の壁等も撤廃し、より働いてもらいやすい制度にしていきます。
- 教育の負担を軽減します!**  
我が国の初等から高等教育までの教育機関向け支出は、OECD加盟国中最低位です(2017年)。さらに、国立大学の学士過程の授業料は、データが入り可能な国の中で最も高くなっています。公教育に予算を投入し、加えて塾等の費用負担制度を構築するなど、家計の教育費の負担を軽減し、子育て世帯の負担を減らしていきます。
- 介護離職をゼロにし、家庭介護負担軽減制度を作ります!**  
介護の為に職を辞することがないように、介護従事者の賃金改善を図り、安心して働けるようにします。ただ、家庭で介護する場合には、それに合わせた助成を行います。
- 嘘のない、安全保障の仕組みを作ります!**  
「平和主義」を貫くことは一番重要です。そして、紛争・戦争は、外交によって避けなければいけません。しかし、他国が攻めてきたときにはどうするのか、近隣で紛争の火種が発生したら日本はどうするのか、きちんと議論を重ねることが大切です。その上で、自衛権の範囲を憲法上明記し、嘘のない、現実的な平和主義を構築します。



国民民主党  
**高橋みほ**  
みほ  
昭和四十年 静岡市生まれ

## 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

期日前投票は  
**10.30** SAT まで

投票時間は原則として午前8時30分から午後8時まで  
投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

投票日は10月31日(日)  
【投票時間】午前7時から午後8時まで(一部地域を除く)



**有権者の皆様へ**  
今回の選挙に、皆様の大切な一票を投じていただくようお願いいたします。投票所では、事務従事者のマスク着用、手洗い・うがいの実施、投票用紙の記入に使用する鉛筆の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。期日前投票は、新型コロナウイルス感染防止を理由として行うことができますので、積極的に利用してください。

**感染症対策へのご協力をお願い**  
○マスクの着用や咳エチケット等に協力をお願いします。 ○投票用紙への記入にあたっては、「持参された鉛筆」の使用も可能です。  
○投票所に備え付けの消毒液による手指消毒に協力をお願いします。 ○帰宅後も、手洗い・うがい等の感染症対策をお願いします。  
**特例郵便等投票制度について**  
新型コロナウイルスに感染され自宅や宿泊施設で療養されている方、海外から帰国され一定期間の隔離や停留の対象となった方は、療養等されている場所で郵便により投票ができますので、お住まいの選挙管理委員会にお尋ねください。

統一標語「誰のため? その一票は君のため」  
静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

